



11. 広報 「見せる化」

2024.6.1 スタジアムフェスタにて

11. 広報「見える化」

(1) 広報媒体設置

ア デザインマンホール蓋

平成 29 年度（2017 年度）より、広報の素材としてデザインマンホールに着目し、若手職員を中心に「吹田市の特長」を捉えたデザインを検討。「コラボ」「自然」「鉄道」をキーワードに設置している。

年 度	個 数	設 置 場 所
平成 29 年度（2017 年度）	3	① ガンバボーイ&すいたん（万博公園）、② 三色彩道、③ 万博記念公園駅
平成 30 年度（2018 年度）	3	④ 桃山台駅、⑤ 江坂駅、⑥ JR 吹田駅
令和元年度（2019 年度）	3	⑦ 北千里駅、⑧ 阪急山田駅、⑨ 阪急吹田駅 ※設置は令和 2 年度
令和 2 年度（2020 年度）	4	⑩ 南千里駅、⑪ 関大前駅、⑫ 豊津駅、⑬ JR 吹田貨物ターミナル駅
令和 3 年度（2021 年度）	3	⑭ 岸辺駅、⑮ 南吹田駅、⑯ 千里山駅
令和 4 年度（2022 年度）	2	⑰ モノレール山田駅、⑱ 公園東口駅
令和 5 年度（2023 年度）	3	⑲ せせらぎの道、⑳ 江坂公園、㉑ 桃山公園
令和 6 年度（2024 年度）	3	㉒ こもれび通り、㉓ フラワーロード、㉔ 江坂ウエストサイドストリート
計	24	

イ 大阪・関西万博機運醸成デザインマンホール蓋

令和 7 年度（2025 年度）開催の万博の機運醸成と、EXPO' 70 開催の地である吹田市の再発見を目的として都市魅力部シティプロモーション推進室と共同で万博専用のミyakミyakデザインのマンホール蓋を作成。EXPO' 70 ゆかりの地や今回の万博の趣旨に合致した施設周辺などに、令和 5 年度～令和 6 年度に計 8 か所に設置した。

年 度	設 置 場 所	由 来 等
令和 5 年度(2023 年度)	万博記念公園	EXPO' 70 開催地
	中央図書館	ニュージーランド館の壁画とオブジェが設置
	豊津公園	「太陽の塔」の岡本太郎氏の作品「リオちゃん」が設置
令和 6 年度(2024 年度)	メシアター	カナダ館のレリーフ「イヌイットの像」が設置
	UR 千里竹見台団地	EXPO' 70 関係者宿舎となった「スターハウス」
	健都	先進的な健康・医療のまちづくりを進めています
	大阪大学グローバルビレッジ津雲台	国際的な生活環境や地域交流で人材を育成する施設
	関西大学吹田みらいキャンパス	多様な人々が集い、「みらい」を描くキャンパス

(2) 広報活動

ア マンホールカード配布

平成 30 年（2018 年）4 月からマンホールカードを「Inforest すいた」で配布開始。令和 6 年（2024 年）11 月からは、千里ニュータウン情報館にて配布。

マンホールカード 配布数

（単位：枚）

年 度	Inforest すいた 千里 NT 情報館	各種イベント	年度計	累 計
平成 30 年度（2018 年度）	9,125	1,071	10,196	10,196
令和元年度（2019 年度）	4,595	781	5,376	15,572
令和 2 年度（2020 年度）	1,919	36	1,955	17,527
令和 3 年度（2021 年度）	1,786	532	2,318	19,845
令和 4 年度（2022 年度）	2,920	256	3,176	23,021
令和 5 年度（2023 年度）	3,074	105	3,179	26,200
令和 6 年度（2024 年度）	3,109	294	3,403	29,603
計	26,528	3,075		

イ 「下水道の日」パネル展（会場：本庁ロビー）

平成 30 年度（2018 年度）より「下水道の日（9 月 10 日）」を啓発するためパネル展を開催。職員や関係者が収集した「マンホールカード」やテーマに基づいた写真、イラストで作成したパネルを展示、期間中は手作り啓発品（缶マグネットなど）やマンホールカードも配布。

年 度	開催期間 （土日除く）	テーマ	アンケート 回収数	概 要
平成 30 年度（2018 年度）	9/10～9/14	下水道を知る	未確認	下水道施設の紹介
令和元年度（2019 年度）	9/9～9/13	あなたの知らない下水道の世界	未確認	下水道の仕組みと役割
令和 2 年度（2020 年度）	9/7～9/11	下水道を楽しもう	351	下水道施設の中は？
令和 3 年度（2021 年度）	9/6～9/10	マクロでミクロな世界	228	微生物にスポット
令和 4 年度（2022 年度）	9/5～9/16	吹田市デザインマンホール蓋 鉄道シリーズ完結	886	鉄道蓋レプリカ展示
令和 5 年度（2023 年度）	9/6～9/15	吹田の下水道の今	94	動画とパネルで紹介
令和 6 年度（2024 年度）	9/6～9/13*	下水道の役割を深掘り	24	動画とパネルで紹介

*令和6年度は庁舎改装工事のため、低層棟連絡通路で開催

ウ 下水道フェア（会場：Inforest すいた）

・令和3年6月1日～30日に、「吹田市下水道部&シェアサイクルフェア」として開催。来場者は163名（アンケート回答数）

・令和5年2月17日～3月26日に、「デザインマンホールとすいたフェア」として開催。来場者は24,437名。人パネル9枚展示、鉄道蓋レプリカ16基の展示、府内マンホールカード展示。

3月4日に、デザインマンホール塗り絵を実施。4回で59名の参加。

3月10日～12日に、デザインマンホールの「すいたんを探せ！」クイズを実施。105名の参加。

※Inforest すいたは令和6年10月30日閉館。

エ 下水道展（会場：インテックス大阪）

・令和3年8月17日～20日に、下水道展が大阪で開催。豊中市、高槻市と共同で大阪北摂中核市として出展。ブースの見学者約850名（アンケート回答数）

オ デジタルスタンプラリー

・令和5年3月1日～3月26日に、市内全16駅とコラボした鉄道蓋の全駅設置の完了の記念としてデジタルスタンプラリーを開催。参加者581名。

参加賞（5駅以上獲得者）：309名にオリジナルノベルティを贈呈。

コンプリート賞：応募総数202名のうち、抽選で100名にオリジナルノベルティと鉄道各社提供ノベルティを贈呈

・令和5年12月1日～令和6年3月24日に、都市魅力部シティプロモーション推進室主催「2025大阪・関西万博機運醸成スタンプラリー」のスタンプポイントとして、市内3カ所に設置したミャクミャクデザインの人孔蓋を提供。参加者484名。

カ 大阪マンホール EXPO

主催は、令和4年度に広域化共同化の一つとして、大阪府、大阪市含む府内市町村で発足した「大阪広報ぷらっとホーム」。吹田市はコアメンバーの一員として参画。

・令和5年10月21日～22日に、大阪市下水道科学館（此花区）で体験、学び、遊びを通して下水道をPR、2日間で596名が見学（アンケート回答者数）

・令和6年11月16日～17日に、令和5年度と同様の内容で開催、2日間で880名が見学（アンケート回答者数）

キ ゆいびあ夏まつり（会場：夢つながり未来館）

下水道にちなんだゲームを実施し、参加者にオリジナルグッズをプレゼント。

・令和5年9月3日開催 まつりの来場者776人 下水道部ブース来場者563人

・令和6年8月25日開催 まつりの来場者580人 下水道部ブース来場者371人

ク スタジアムフェスタ（会場：Panasonic stadium 吹田）

都市魅力部文化スポーツ推進室主催のイベント。吹田市啓発コーナーで下水道のPRを実施。

・令和6年6月1日開催、5年ぶりに参加。全体入場者約3000人、下水道部ブース189人（アンケート回答者）。デザインマンホール、ミャクミャク蓋をPR。アンケート回答者にグッズとマンホールカード配布したほか、下水道Instagramを動画で紹介。フォロワーにはオリジナルトイレトペーパーを配布。

ケ その他

・令和7年3月26日～28日、メイシアター（展示室）パッチワーク教室作品展でデザインマンホール蓋をPR。キルト製マンホールと共演。

（3）広報誌掲載等

ア 市報「すいた」

- ・令和2年12月号巻頭カラーページ。吹田市下水道事業60周年「吹田の下水道のこれまでとこれから」
- ・令和4年9月号「下水道の日パネル展」
- ・令和5年3月号「市内16駅すべてに設置 鉄道デザインのマンホール蓋」
- ・令和5年9月号「吹田の下水道を知る1カ月」 見開き2ページカラーで4行事を掲載。
- ・令和5年10月号「大阪マンホールEXPO」
- ・令和6年9月号「下水道の日パネル展～下水道を深掘り！」
- ・令和6年10月号「大阪マンホールEXPO2024」

イ TV放送等

①「お元気ですか！市民のみなさん」

- ・平成30年11月前半号【特集】「あなたの知らない下水道の世界」（令和2年7月後半号にリピート放送）
- ・令和3年3月後半号【特集】「いま、マンホール蓋がアツい！」
- ・令和5年6月7日 JCOMライブニュース「チョット知っとこ！下水の事」

②「吹ちゅーぶ」配信

- ・令和6年2月 #21 「伝えたい下水道の魅力」
- ・令和6年5月 #36 「潜入！水再生センター施設見学会」

(4) 見学会等

ア 水再生センター施設見学

- ・下水処理についての説明と、実際の処理工程の見学。
- ・令和5年度より、土曜日開催で「水再生センター施設見学会」（年2回）を公募で実施。

対 象	年 度	一般 (大学含む)	小・中・高等学校	水再生センター 施設見学会
	令和元年度(2019年度)	61人	0校(0人)	—
	令和2年度(2020年度)	中止※	中止※	—
	令和3年度(2021年度)	中止※	中止※	—
	令和4年度(2022年度)	31人	1校(95人)	—
	令和5年度(2023年度)	79人	5校(403人)	70人
	令和6年度(2024年度)	105人	0校(0人)	118人

※令和2～3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

イ 工事現場見学会

① 雨水レベルアップ整備工事

- ・平成30年 6月 1日 一般市民88名(公募)
- 6月 9日 小学生42名、
- 12月14日 大学生14名

② 岸部シールド工事

- ・坑内ツアー、セグメントお絵描き、重機への乗車体験などを実施。
- ・令和5年9月24日 693名(アンケート回答者)

ウ 夏休み特別講座 下水道サイエンスラボ

- ・夏休み期間中に水環境を学ぶ小学4～6年生と保護者を対象に顕微鏡を使った微生物観察などを実施。
- ・令和6年度 8組25名(2日間で2回実施)

エ 出前授業

- ・職員が学校へ出向き、下水道についての授業を実施。
- ・令和5年度 吹田第三小学校、豊津第二小学校
- ・令和6年度 吹田第二小学校、吹田東小学校、山田第一小学校

(5) 広報素材

- ・下水道部オリジナルトイレトペーパー
- ・下水道フォトコレクション（パンフレット） ＊令和元年度作成。
- ・缶マグネット（オリジナル） ＊イベントに合わせて作成。
- ・デザイン蓋マップ（A4） ＊新規設置毎に作成。
- ・南吹田水再生センターパンフレット作成

(6) SNS 活用

- ・吹田市動画配信チャンネルで動画配信（YouTube）



- ・令和 6 年度から下水道部公式 Instagram でイベントのお知らせ、写真、動画をアップ



(7) 官学連携

- ・令和 4 年 4 月～令和 5 年 2 月の期間で大阪学院大学×吹田市「下水道プロジェクト」において、学生と下水道に関するショート動画を作成（20 本）し、SNS（TikTok, YouTube, Instagram）で配信を行った。

TikTok



YouTube



Instagram



- ・令和 4 年度「関西大学 SDGs パートナー制度」に登録。
- ・令和 4 年 11 月 21 日(月)～12 月 3 日(土)に関西大学 SDGsWEEKs にパネル展示。
- ・令和 5 年度～令和 6 年度 J: com ネット動画「ジモトトピックス・下水道部の取り組み」（関西大学の学生が作成）に協力。